



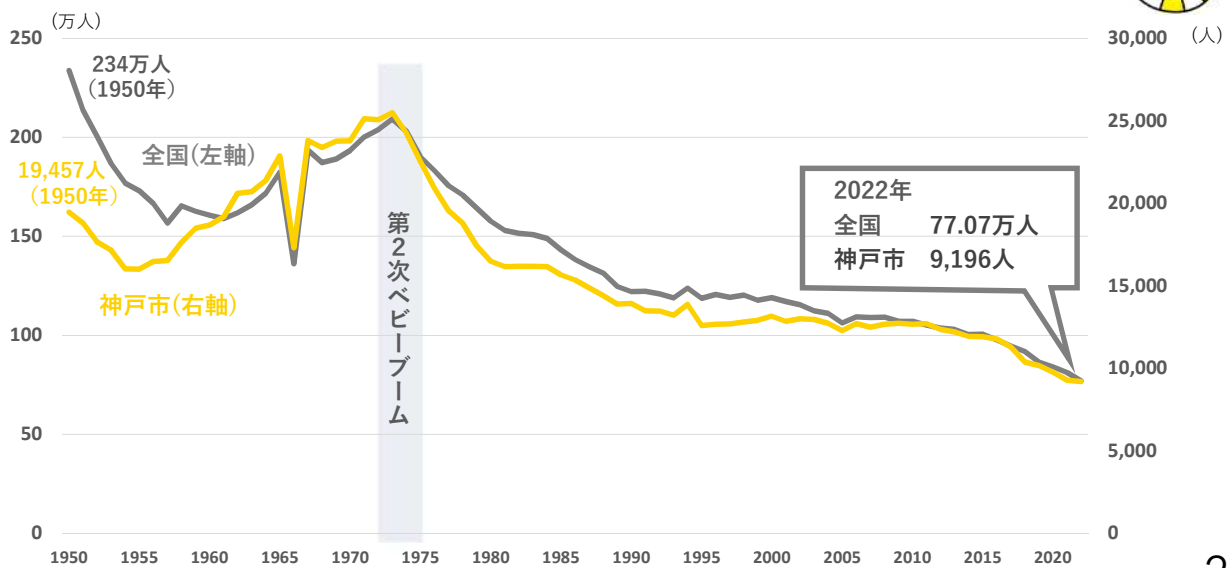
# 神戸市のこどもの居場所

令和5年12月28日



1

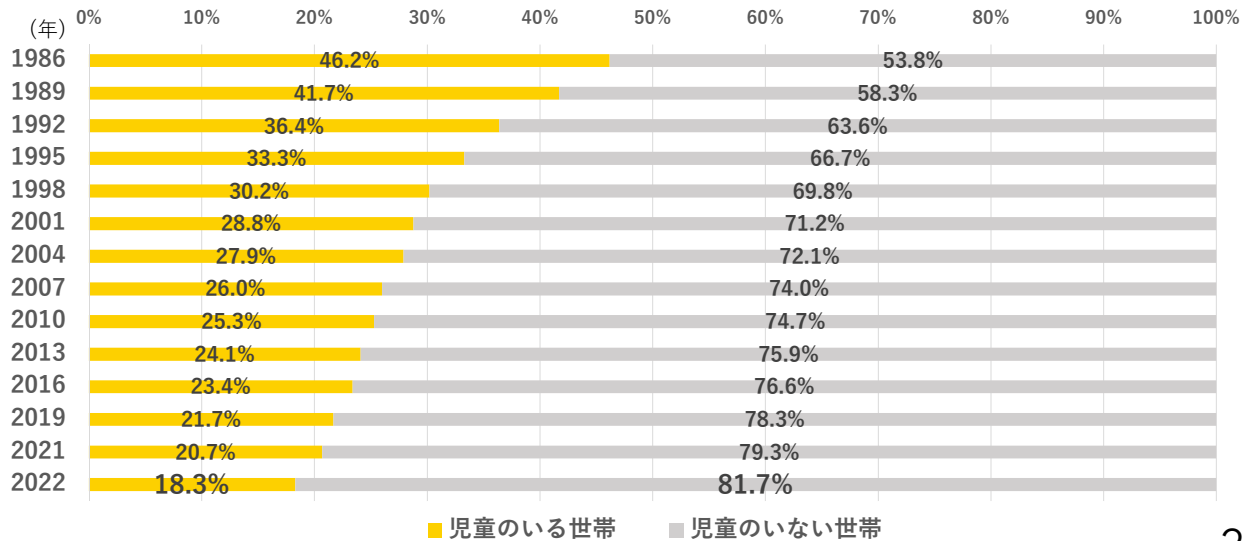
## 急激に進む少子化「出生数の推移」



出典：厚生労働省人口動態統計、神戸市統計書より市作成

2

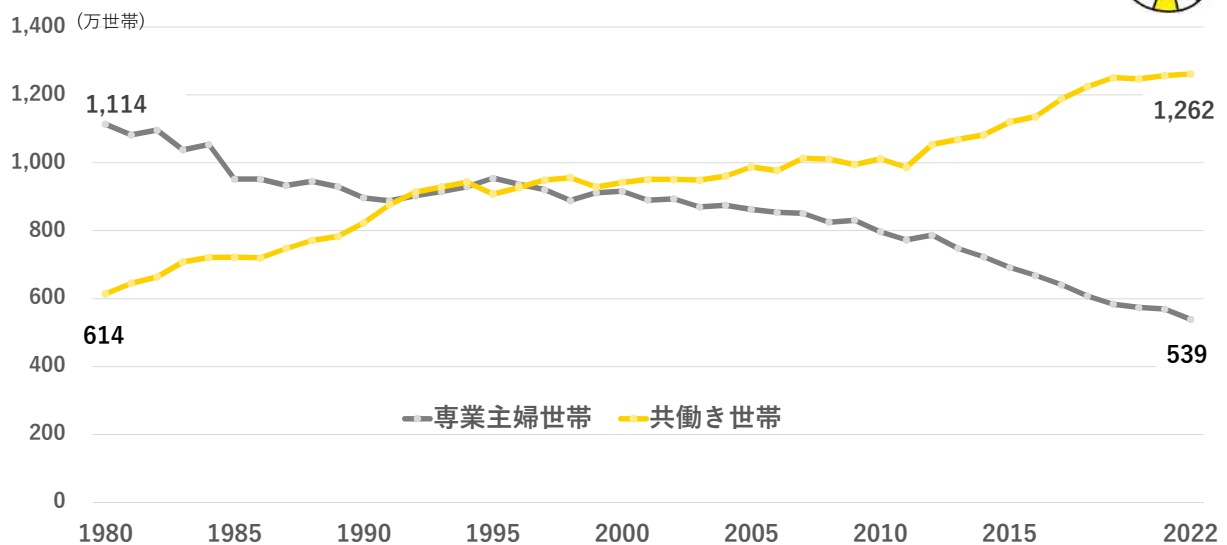
## 急激に進む少子化「児童のいる世帯の推移」



出典：2022年国民生活基礎調査（厚生労働省）

3

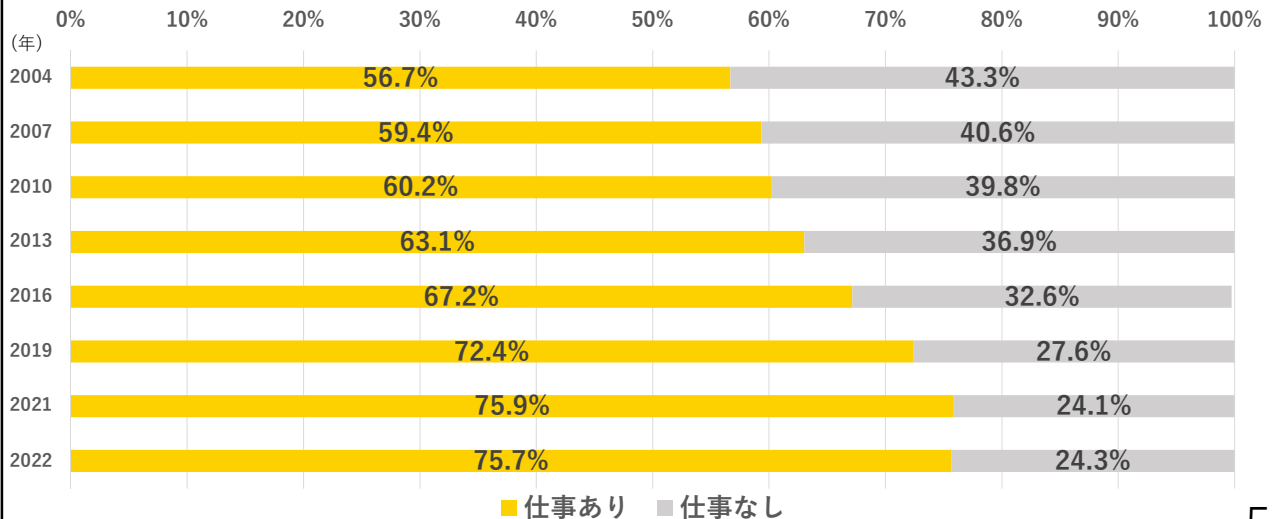
## 共働き世帯の推移



出典：2022年国民生活基礎調査（厚生労働省）

4

## 児童のいる世帯における母の就労状況



出典：2022年国民生活基礎調査（厚生労働省）

5

## こどもの権利条約



- ・子どもが一人の人間として基本的人権を所有し、行使する権利を保障するための条約
- ・1989年の国際連合総会において採択され、1990年に国際条約として発効。  
2019年2月の時点で196の国と地域で締約。日本は1990年に署名し、1994年に批准。

### 子どもの権利条約が定める「4つの権利」

生きる権利

育つ権利

守られる権利

参加する権利

#### <第31条>

長期休暇や課外時間などは、子どもの年齢や体力に応じて勉強・遊び・休息を自由に選択でき、文化芸術活動に参加できる権利を持ちます。

6

## 神戸市のこどもの居場所



児童館

こべっこランド

こべっこあそび  
ひろばおやこふらっと  
ひろばこどもの居場所  
(こども食堂等)

学童保育

のびのび  
ひろば

7

## 神戸市のこどもの居場所



## ① 児童館

- ・児童福祉法第40条に基づく児童厚生施設であり、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設。
- ・設置状況：市立115館、民設民営5館 合計120館

政令市  
2位の多さ！

8

## 神戸市のこどもの居場所



### ② こべっこランド

- ・市内唯一の大型児童センター。
- ・児童の健全育成をはじめ、児童福祉の中核施設として児童に関する問題に総合的に対応する役割を担う。
- ・令和5年2月に兵庫区和田岬に移転・リニューアルオープン。



9

## 神戸市のこどもの居場所



### ③ こべっこあそびひろば

- ・大型遊具を配し、天候に関係なく体を思い切り動かして遊べる施設。
- ・こべっこランドから遠い東部、北部、西部の市内3カ所に整備。
- ・未就学児とその保護者が対象。



10

## 神戸市のこどもの居場所



### ④ おやこふらっとひろば

- ・子育て中の親子が気軽にふらっと訪れ、交流や子育て相談等ができる施設。
- ・9区の区役所内に整備。
- ・主に0～2歳の乳幼児と保護者が対象（須磨、北、垂水は未就学児まで）。



11

## 神戸市のこどもの居場所



### ⑤ こどもの居場所（こども食堂等）

- ・地域団体等が主体となって運営しており、地域子どもたちを広く受け入れ、地域の中で子どもたちの育ちを支え、見守る場所。
- ・市内297か所で実施（令和5年9月末時点）



12

## 神戸市のこどもの居場所



### ⑥ 学童保育

- ・保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、児童館等において、適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図ることを目的として実施。
- ・設置状況：公設208か所、民設38か所 合計246か所



13

## 神戸市のこどもの居場所



### ⑦ のびのびひろば（放課後子供教室推進事業）

- ・地域ボランティアの協力の下、放課後等の図書館や運動場等を活用し、すべて児童を対象として、安心して過ごすことができる居場所を提供。
- ・実施個所数：108校区、平均開催日数/週：1～2日



14



こどもっと  
KOBE

神戸は、もっと  
子育てしやすい  
街になろう。

支援やサービスはもちろん、  
人も自然も一緒になって、  
もっと親子を応援しよう。  
子育てにやさしい街に  
なることで、子どもたちの  
元気があふれ、笑顔が  
はじける神戸になろう。

子育てに、笑顔を。  
もっともっと。

